

令和6年度

南房総市水道事業会計予算

---



令和6年度南房総市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和6年度南房総市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |              |  |
|--------------|--|
| 1. 給水戸数      | 14,110戸  |
| 2. 年間総給水量    | 3,012,000m <sup>3</sup>  |
| 3. 一日平均給水量   | 8,252m <sup>3</sup>  |
| 4. 主要な建設改良事業 | 白浜浄水場監視制御装置更新工事<br>小向浄水場管理棟改修工事<br>配水管布設替工事(口径75mm~150mm 延長920m) |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	1,455,325千円
第1項 営業収益	797,373千円
第2項 営業外収益	657,951千円
第3項 特別利益	1千円

支 出

第1款 水道事業費	1,657,405千円
第1項 営業費用	1,594,486千円
第2項 営業外費用	59,918千円
第3項 特別損失	1千円
第4項 予備費	3,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額555,422千円は、当年度分消費税資本的収支調整額49,029千円、過年度分損益勘定留保資金358,558千円、減債積立金147,835千円で補てんするものとする。)

収 入

第1款 資本的収入	254,800千円
第1項 企業債	224,000千円
第2項 負担金	30,800千円

支 出

第1款 資本的支出	810,222千円
第1項 建設改良費	570,596千円
第2項 企業債償還金	236,626千円
第3項 予備費	3,000千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限度額
南房総市水道事業検針・収納等業務委託	令和6年度4期から 令和7年度6期まで	96,753千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額 (千円)	起債の 方法	利 率	償 還 の 方 法
浄水場設備 等更新工事 及び配水管 布設替工事	224,000	証書借 入又は 証券発 行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率見直しを行った後においては当該見直し後の利率)	政府資金又は地方公共団体金融機構資金については、その貸付条件による。その他については貸付先と協議して定める。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、200,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、

又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 204,183千円

(他会計からの補助金)

第9条 営業助成のため一般会計からの補助金の額は、300,409千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産購入限度額は、55,644千円と定める。

令和6年2月27日提出

南房総市長 石井 裕



## 予 算 に 関 す る 説 明 書

1. 令和6年度南房総市水道事業会計予算実施計画
2. 給与費明細書
3. 債務負担行為に関する調書
4. 継続費に関する調書
5. 令和6年度南房総市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
6. 令和6年度南房総市水道事業予定貸借対照表
7. 令和5年度南房総市水道事業予定損益計算書
8. 令和5年度南房総市水道事業予定貸借対照表

1. 令和6年度南房総市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1. 水道事業収益			1,455,325	
	1. 営業収益		797,373	
		1. 給水収益	796,483	水道料金
		2. 受託工事収益	1	
		3. その他営業収益	889	開閉栓手数料等
	2. 営業外収益		657,951	
		1. 受取利息及び配当金	5	
		2. 県補助金	299,553	市町村水道総合対策事業補助金
		3. 他会計補助金	300,409	高料金対策・児童手当分
		4. 雑収益	12	公有財産使用料
		5. 消費税還付金	1	
		6. 長期前受金戻入	57,971	
	3. 特別利益		1	
		1. 過年度損益修正益	1	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1. 水道事業費			1,657,405	
	1. 営業費用		1,594,486	
		1. 原水及び浄水費	759,697	浄水場施設維持管理費
		2. 配水及び給水費	273,536	配水施設維持管理費
		3. 受託工事費	1	
		4. 総係費	127,493	
		5. 減価償却費	397,558	固定資産の減価償却費
		6. 資産減耗費	36,201	固定資産の除却費
	2. 営業外費用		59,918	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費	27,685	企業債利息・一時借入金利息
		2. 消費税及び地方消費税	1	
		3. 雑支出	32,232	
	3. 特別損失		1	
		1. 過年度損益修正損	1	
	4. 予備費		3,000	
		1. 予備費	3,000	



資本的收入及び支出

取 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1. 資本的收入			254,800	
	1. 企業債		224,000	
		1. 企業債	224,000	浄水場設備等更新工事 配水管布設替工事
	2. 負担金		30,800	
		1. 負担金	30,800	消火栓設置負担金 加入者負担金

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1. 資本的支出			810,222	
	1. 建設改良費		570,596	
		1. 浄水設備費	250,117	浄水場設備等更新工事
		2. 配水設備費	319,829	配水管布設替工事
		3. 営業設備費	650	量水器・備品購入費
	2. 企業債償還金		236,626	
		1. 企業債償還金	236,626	企業債元金
	3. 予備費		3,000	
		1. 予備費	3,000	

2. 給与費明細書

1. 総括

(単位：千円)

区分	職員数(人)		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	手当	計		
本年度	—	(17) 20	24,623	79,475	48,212	152,310	51,873	204,183
前年度	—	(16) 19	22,986	77,240	44,909	145,135	53,078	198,213
比較	—	(1) 1	1,637	2,235	3,303	7,175	△ 1,205	5,970

( )内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その1週間当たりの通常の勤務時間が常勤勤務を要する職を占める職員の1週間あたりの通常の勤務時間に比し短い職員の外書きしたものである。

(単位：千円)

手当の内訳	区分	扶養手当	期末手当	勤勉手当	通勤手当	住居手当	管理職手当	特殊勤務手当
	本年度		3,260	19,523	15,624	2,496	1,050	623
前年度		4,140	18,611	13,830	1,940	350	623	100
比較		△ 880	912	1,794	556	700	0	0
区分	宿日直手当	時間外勤務手当	管理職員特別勤務手当					
本年度	770	4,666	100					
前年度	763	4,452	100					
比較	7	214	0					

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区 分	職員数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職	一般職	報酬	給料	手当	計		
本年度	—	(0) 20	170	79,475	45,167	124,812	48,492	173,304
前年度	—	(0) 19	850	77,240	43,521	121,611	49,972	171,583
比 較	—	(0) 1	△ 680	2,235	1,646	3,201	△ 1,480	1,721

(単位：千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	期末手当	勤勉手当	通勤手当	住居手当	管理職手当	特殊勤務 手当
		本年度	3,260	17,865	14,237	2,496	1,050	623
	前年度	4,140	17,223	13,830	1,940	350	623	100
	比 較	△ 880	642	407	556	700	0	0
	区 分	宿日直 手当	時間外 勤務手当	管理職員 特別勤務手当				
	本年度	770	4,666	100				
	前年度	763	4,452	100				
	比 較	7	214	0				

イ 会計年度任用職員

(単位：千円)

区 分	職員数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職	一般職	報酬	給料	手当	計		
本年度	—	(17) 0	24,453	0	3,045	27,498	3,381	30,879
前年度	—	(16) 0	22,136	0	1,388	23,524	3,106	26,630
比 較	—	(1) 0	2,317	0	1,657	3,974	275	4,249

( ) 内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その1週間当たりの通常の勤務時間が常勤勤務を要する職を占める職員の1週間あたりの通常の勤務時間に比し短い職員の外書きしたものである。

(単位：千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	期末手当	勤勉手当	通勤手当	住居手当	管理職手当	特殊勤務 手当
		本年度	0	1,658	1,387	0	0	0
	前年度	0	1,388	0	0	0	0	0
	比 較	0	270	1,387	0	0	0	0
	区 分	宿日直 手当	時間外 勤務手当	管理職員 特別勤務手当				
	本年度	0	0	0				
	前年度	0	0	0				
	比 較	0	0	0				

2. 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	説 明	備 考
給 料	2,235	給与改定に伴う増減分	578	給与改定に伴う増減分 578
		昇給昇格に伴う増減分	1,104	昇給昇格に伴う増加分 1,104
		その他の増減分	553	職員異動等に伴う増減分 553
手 当	3,303	制度改正に伴う増減分	1,530	給与改定に伴う増減分 1,530
		その他の増減分	1,773	昇給昇格に伴う増加分 1,179
				職員異動等に伴う増減分 594

3. 給料及び職員手当の状況

(1) 職員一人当り給与

区 分		事務・技術職	備 考
令和6年1月1日現在	平均給料月額 (円)	326,165	
	平均給与月額 (円)	365,880	
	平均年齢 (歳)	44.4	
令和5年1月1日現在	平均給料月額 (円)	335,079	
	平均給与月額 (円)	372,617	
	平均年齢 (歳)	45.4	

(2) 初任給

区 分	事務・技術職 (円)	一般会計の制度	備 考
		行政職 (円)	
高校卒	170,900	170,900	
大学卒	196,200	196,200	

(3) 級別職員数

区 分	事務・技術職			備 考
	級	職員数(人)	構成比(%)	
令和6年1月1日現在	1	0	0.0	
	2	4	20.0	
	3	4	20.0	
	4	5	25.0	
	5	4	20.0	
	6	2	10.0	
	7			
	8	1	5.0	
	計	20	100.0	
令和5年1月1日現在	1	1	5.3	
	2	2	10.5	
	3	3	15.8	
	4	7	36.8	
	5	2	10.5	
	6	3	15.8	
	7			
	8	1	5.3	
	計	19	100.0	

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
水道企業事務部局	主事 技師	主事 技師	主任主事 主任技師	係長 副主査	係長 主査	局長補佐 副主幹	局長	局長

## (4) 昇給

区 分		合 計	事務・技術職	備 考	
本 年 度	職員数 (A) (人)	20	20		
	昇給に係る職員数 (B)	16	16		
	号給数内訳	1号給 (人)			
		2号給 (人)			
		4号給 (人)	16	16	
		6号給 (人)			
		8号給 (人)			
比 率 (B) / (A) ( % )	80.0	80.0			
前 年 度	職員数 (A) (人)	19	19		
	昇給に係る職員数 (B)	14	14		
	号給数内訳	1号給 (人)			
		2号給 (人)			
		4号給 (人)	14	14	
		6号給 (人)			
		8号給 (人)			
比 率 (B) / (A) ( % )	73.7	73.7			

## (5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種
給料総額に対する比率 (%)	0.13
支給対象職員の比率 (%) (令和6年1月1日現在)	26.3
代表的な特殊勤務手当の名称	劇物毒物取扱手当

## (6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率 (月分)		計	職制上の段階 職務の級等による加算措置	備 考
	6月	12月			
本 年 度	2.25	2.25	4.5	有	
前 年 度	2.2	2.2	4.4	有	
一般会計の制度	2.25	2.25	4.5	有	

## (7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年 勤続 の者 (月分)	25年 勤続 の者 (月分)	35年 勤続 の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算 措置等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (2%~20%加算)	千葉県市町村総合 事務組合で支給
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (2%~20%加算)	千葉県市町村総合 事務組合で支給

## (8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	—
住 居 手 当	同 じ	—
通 勤 手 当	同 じ	—

### 3. 債務負担行為に関する調書

事項	限度額 千円	前年度末までの 支払い義務発生 (見込)額		当該年度末以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳				
		期間	金額 千円	期間	金額 千円	特定財源				一般財源 千円
						企業債 千円	補助金 千円	出資金 千円	負担金 千円	
水道水処理用薬品購入費	46,037	-	-	令和6年度	46,037					46,037
南房総市浄水場水質等検査業務委託	9,046	-	-	令和6年度	9,046					9,046
小向浄水場汚泥・排水検査業務委託	4,050	-	-	令和6年度	4,050					4,050
南房総市水道事業検針・収納等業務委託	185,432	令和3年度4期から 令和5年度6期まで	139,095	令和6年度1期から 令和6年度3期まで	46,337					46,337
南房総市水道事業検針・収納等業務委託	96,753	-	-	令和6年度4期から 令和7年度6期まで	96,753					96,753

### 4. 継続費に関する調書

(単位:千円)

款	項	事業名	全体計画					前々年度末までの支払義務発生額	前年度末までの支払義務発生(見込)額	当該年度支払義務発生予定額	当該年度末までの支払義務発生予定額	翌年度以降の支払義務発生予定額	継続費の総額に対する進捗率	備考
			年度	年割額	左の財源内訳									
					企業債	出資金	損益勘定留保資金							
1 資本的支出	1 建設改良費	白浜浄水場監視制御装置更新工事	5	125,400	88,000		37,400		98,010	27,390	125,400		50.0%	
			6	125,400	88,000		37,400			125,400	125,400		50.0%	
			計	250,800	176,000		74,800		98,010	152,790	250,800		100.0%	



5. 令和6年度南房総市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業活動によるキャッシュフロー	
	当期純損失	192,623
	非資金項目の調整	
	減価償却費	397,558
	材料費	
	固定資産除却費	35,981
	賞与引当金	146
	貸倒引当金	100
	減損損失	
	長期前受金戻入額	△57,971
	営業活動による資産及び負債の増減	
	資産の増減	△47,149
	負債の増減	
	営業活動以外の損益項目	
	受取利息及び配当金	△ 5
	支払利息等	<u>27,685</u>
	小計	163,722
	受取利息及び配当金受取額	5
	支払利息等支払額	<u>△27,685</u>
	営業活動によるキャッシュフロー	136,042
2	投資活動によるキャッシュフロー	
	建設改良費	△516,398
	上記の実施にかかる収入	<u>28,001</u>
	固定資産の売却	
	投資活動による資産の増減	
	投資活動による負債の増減	
	投資活動によるキャッシュフロー	△488,397
3	財務活動によるキャッシュフロー	
	企業債の発行	224,000
	企業債の償還	<u>△236,626</u>
	財務活動によるキャッシュフロー	△12,626
	現金及び現金同等物の増減額	△364,981
	現金及び現金同等物の期首残高	<u>993,915</u>
	現金及び現金同等物の期末残高	628,934

6. 令和6年度南房総市水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

【資産の部】

(単位：千円)

1. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		313,725	
ロ 建物	379,197		
建物減価償却累計額	<u>△225,635</u>	153,562	
ハ 構築物	16,631,250		
構築物減価償却累計額	<u>△8,244,370</u>	8,386,880	
ニ 機械及び装置	4,200,680		
機械及び装置減価償却累計額	<u>△2,092,403</u>	2,108,277	
ホ 車両運搬具	16,002		
車両運搬具減価償却累計額	<u>△11,996</u>	4,006	
ヘ 工具器具及び備品	91,352		
工具器具備品減価償却累計額	<u>△45,784</u>	45,568	
ト 建設仮勘定		61,575	
チ 船舶	320		
船舶減価償却累計額	<u>△304</u>	16	
有形固定資産合計			11,073,609
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		571	
ロ 水利権		<u>885</u>	
無形固定資産合計			<u>1,456</u>
固定資産合計			11,075,065
2. 流動資産			
(1) 現金預金			628,934
(2) 未収金	169,063		
引当金	<u>△5,108</u>	163,955	
(3) 貯蔵品		99,659	
流動資産合計			<u>892,548</u>
資産合計			<u>11,967,613</u>

【負債の部】

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良企業債	<u>2,233,344</u>		
企業債合計		2,233,344	
(2) 引当金			
イ 修繕引当金	<u>5,000</u>		
引当金合計		<u>5,000</u>	
固定負債合計			2,238,344
4. 流動負債			
(1) 未払金			
イ 営業未払金	56,177		
ロ その他未払金	<u>302,632</u>		
未払金合計		358,809	
(2) 預り金			
イ 預り金	47		
預り金合計			47

(3) 前受金			
イ 営業前受金	51		
前受金合計		51	
(4) 企業債			
イ 建設改良企業債	213,031		
企業債合計		213,031	
(5) 引当金			
イ 賞与引当金	10,779		
ロ 法定福利費引当金	2,117		
引当金合計		12,896	
流動負債合計			584,834
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		4,613,594	
(2) 長期前受金収益化累計額		△2,428,912	
繰延収益合計			2,184,682
負債合計			5,007,860

【資 本 の 部】

6. 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	31,327		
ロ 出資金	231,065		
ハ 組入資本金	4,506,139		
ニ 繰入資本金	2,033,590		
自己資本金合計		6,802,121	
資本金合計			6,802,121
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	1,149		
ロ 加入者負担金	6,706		
ハ 開発負担金	287		
ニ 消火栓設置負担金	3,738		
資本剰余金合計		11,880	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	3,126		
ロ 当年度未処分利益剰余金	142,626		
利益剰余金合計		145,752	
剰余金合計			157,632
資本合計			6,959,753
負債資本合計			11,967,613

## 1 重要な会計方針

平成26年4月1日より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を策定している。

## 2 固定資産の減価償却の方法

### (1)有形固定資産

減価償却の方法 定額法による。

主な耐用年数 建物：50年、構築物：40年、機械及び装置：15年、器具及び備品：5年～15年

### (2)無形固定資産

減価償却の方法 定額法による。

### (3)リース資産に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

## 3 引当金の計上方法

### (1)退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、退職手当組合に加入し負担金として対応しており、将来的に追加負担が見込まれないため計上しない。ただし、追加的に引当の必要が生じると見込まれる場合については、状況に応じて積み立てることとしている。

### (2)賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

### (3)法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

### (4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

### (5)修繕引当金

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

## 4 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係が個別的に把握できる資産を除いた全ての資産（ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

## 5 賞与引当金の取崩し

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当32,102千円を支給することになったため、賞与引当金10,779千円を取り崩すこととしている。

## 6 法定福利費引当金の取崩し

令和6年度において、法定福利費48,492千円を支給することになったため、法定福利費引当金2,117千円を取り崩すこととしている。

## 7. 令和5年度南房総市水道事業予定損益計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：千円)

1. 営業収益			
(1) 給水収益	738,874		
(2) その他営業収益	<u>1,037</u>	739,911	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	692,088		
(2) 配水及び給水費	255,339		
(3) 総係費	117,534		
(4) 減価償却費	389,576		
(5) 資産減耗費	<u>21,729</u>	<u>1,476,266</u>	
営業損失			736,355
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	5		
(2) 県補助金	339,000		
(3) 他会計補助金	354,388		
(4) 雑収益	16		
(5) 長期前受金戻入	<u>56,496</u>	749,905	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	28,676		
(2) 雑支出	<u>54,584</u>	<u>83,260</u>	<u>666,645</u>
經常損失			69,710
当年度純損失			69,710
前年度繰越利益剰余金			12,502
その他未処分利益剰余金変動額			<u>247,622</u>
当年度未処分利益剰余金			<u>190,415</u>

8. 令和5年度南房総市水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

【資産の部】

(単位：千円)

1. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		313,725	
ロ 建物	378,707		
建物減価償却累計額	<u>△273,191</u>	105,516	
ハ 構築物	16,446,570		
構築物減価償却累計額	<u>△8,023,659</u>	8,422,911	
ニ 機械及び装置	3,773,261		
機械及び装置減価償却累計額	<u>△2,019,667</u>	1,753,594	
ホ 車両運搬具	16,030		
車両運搬具減価償却累計額	<u>△13,055</u>	2,975	
ヘ 工具器具及び備品	91,092		
工具器具備品減価償却累計額	<u>△39,313</u>	51,779	
ト 建設仮勘定		342,249	
チ 船舶	320		
船舶減価償却累計額	<u>△304</u>	16	
有形固定資産合計			10,992,765
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		571	
ロ 水利権		<u>1,870</u>	
無形固定資産合計			<u>2,441</u>
固定資産合計			10,995,206
2. 流動資産			
(1) 現金預金		993,915	
(2) 未収金	171,772		
引当金	<u>△5,008</u>	166,764	
(3) 貯蔵品		<u>49,801</u>	
流動資産合計			<u>1,210,480</u>
資産合計			<u>12,205,686</u>

【負債の部】

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良企業債	<u>2,222,375</u>		
企業債合計		2,222,375	
(2) 引当金			
イ 修繕引当金	<u>5,000</u>		
引当金合計		<u>5,000</u>	
固定負債合計			2,227,375
4. 流動負債			
(1) 未払金			
イ 営業未払金	56,177		
ロ その他未払金	<u>302,631</u>		
未払金合計			358,808
(2) 預り金			
イ 預り金	<u>47</u>		
預り金合計			47

(3) 前受金			
イ 営業前受金	51		
前受金合計			51
(4) 企業債			
イ 建設改良企業債	236,626		
企業債合計			236,626
(5) 引当金			
イ 賞与引当金	10,658		
ロ 法定福利費引当金	2,092		
引当金合計			12,750
流動負債合計			608,282
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		4,616,384	
(2) 長期前受金収益化累計額		△2,401,732	
繰延収益合計			2,214,652
負債合計			5,050,309

【資 本 の 部】

6. 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	31,327		
ロ 出資金	231,065		
ハ 組入資本金	4,506,139		
ニ 繰入資本金	2,033,591		
自己資本金合計			6,802,122
資本金合計			6,802,122
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	1,149		
ロ 加入者負担金	6,706		
ハ 開発負担金	287		
ニ 消火栓設置負担金	3,738		
資本剰余金合計			11,880
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	150,960		
ロ 当年度未処理欠損金	190,415		
利益剰余金合計			341,375
剰余金合計			353,255
資本合計			7,155,377
負債資本合計			12,205,686